

会 議 録

会議名 (審議会等名)		令和3年度第1回愛川町生涯学習推進プラン推進委員会		
事務局 (担当課)		教育委員会生涯学習課 内線3642		
開催日時		令和4年3月18日(金) 午前10時～10時50分		
開催場所		文化会館3階大会議室		
出席者	委員	7人 (別紙のとおり)		
	その他	6人 (生涯学習課他、事業関係課職員)		
	事務局	4人 (教育長、教育次長、生涯学習課長、副主幹)		
公開の可否		<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 一部公開 <input type="checkbox"/> 非公開	傍聴者数	0人
非公開・一部公開の場合は、その理由		/		
会議次第		1 開会 2 あいさつ 3 議題 (1) 第2次愛川町生涯学習推進プラン後期基本計画 令和3年度対象事業の実績報告について (2) その他 4 閉会		

審 議 経 過

(1 / 3)

※審議の要旨は次のとおり（○は委員の発言、●は事務局の発言）

1 開会

2 あいさつ

萩原委員長

佐藤教育長

3 議題

(1) 第2次愛川町生涯学習推進プラン後期基本計画令和3年度対象事業の実績報告について

●（目標Ⅰ対象事業について事業担当課より説明）

【質疑なし】

●（目標Ⅱ対象事業について事業担当課より説明）

【質疑なし】

●（目標Ⅲ対象事業について事業担当課より説明）

【質疑なし】

●（目標Ⅳ対象事業について事業担当課より説明）

○（委員A）事業No.117 生涯学習ガイドブックについて、冊子としてできあがるのか。

● 毎年発行している。令和4年度版は5月か6月頃に発行する予定。

○（委員長）全体を通して意見はあるか。

○（委員A）生涯学習推進プラン後期基本計画を元に説明があったように、129項目で、基礎作りから始まって学びを支える環境づくりまでおおまかには4つのカテゴリーに分類さ

審 議 経 過

(2 / 3)

れている。行政には生涯学習に関していろいろな部署と関係して努力をしていただいている中で、愛川町も高齢化が進んできて、政府は65歳まで仕事をしてほしいというところから、最近は70歳までという話にもなっている。長く現役で仕事をされ、終える方がこれから町内にも増えてくる。その後どう過ごすかはいろいろだと思うが、時間を持て余してしまう方々に、目標Ⅱの多様な学びの機会、趣味、交流や地域の福祉活動などに目を向けてもらい、自分自身の居場所や自己実現の場所を見つけやすいよう提供してあげることがこの時代に必要なことなので、行政にさらに尽力してもらいたい。特に目標Ⅱの多様な学びの機会、そして、目標Ⅳの学びを支える環境づくりについては、この先重要になってくるので、町民が元気で長生きして、しかも各々が自分の居場所があり、自己表現の場所も与えられる、そういった生涯学習の環境を提供できるよう行政にお願いしたい。

- 意見をいただき、ありがたい。生涯学習については、いつでも、どこでも、気軽にできるという理念で、ますますこれからいろいろな世代の方に学んでいただけるような意識改革、またハード面での公民館の充実やボランティアとして活躍していただける場づくり、様々な部分を整えていく必要があると改めて認識させていただいた。今回の計画で129本の事業について各課の進捗状況等も確認した。そして、各課から、事業継続で工夫を凝らしながら目的達成のため実施していくと回答を得ているので、引き続き後期計画の理念、目標を継続できるようにいろいろな政策を充実させていきたい。

(委員B) 後期基本計画の期間はいつからいつまでのものなのか。それから、毎年この129の事業の中から何点かを選んで順番に実績報告を行うという方法なのか。そして、後期ということは前期があったのか。前期にあったものが後期にもあったのか。

審 議 経 過

(3 / 3)

● 第2次愛川町生涯学習推進プランは平成24年度から29年度までが前期と位置付けられ、平成30年度から令和5年度までが後期計画と定められている。第2次愛川町生涯学習プランの全体の計画としては12年のスパンで計画している。令和5年度にこの計画は終了してしまうが、令和4年度と5年度中にさらに次へつながる第3次生涯学習推進プランを策定していく。第2次の前期で行っていたもののうち制度的に改正で終了してしまうものもあるが、基本的には事業は後期に引き継がれていく。

○ (委員B) 基本的には6年間だと、129の事業があり、実績報告は8項目ずつとなると終わらないが、全部を対象としないということか。

● 各課からの進捗状況の管理は全事業を対象に行っているが、その中から抽出して、委員の皆さんに具体的にご意見をいただいている。今回は8事業、コロナ前は12や15事業としていたが、いずれにしても、全ての事業について必ず皆さんにご意見をいただくというわけではない。

○ (委員C) 生涯学習の基礎となり土台になるところを学校で学んでいるわけだが、以前はボランティアをお招きして学校の整備をしていただいたり、楽習応援団、みんなの先生から講師を探して学校に来ていただいたりしていたが、今は感染対策を重視している。落ち着いたら、また地域の方々、特技を持っている方々を招き、学校も学びを深めていきたい。

(2) その他

4 閉会

※主な発言の要旨等、審議経過がわかるように記載すること。

会長(委員長)
署名欄

萩原庸元

令和3年度第1回愛川町生涯学習推進プラン推進委員会

選出区分	団体名等	氏名	出欠席
公募による町民等	公募委員	樋口 ともこ ひぐち ともこ	出席
町立公民館利用団体の代表者	公民館利用団体代表者	翁長 陽子 おなが ようこ	出席
町社会教育委員	町社会教育委員議長	萩原 のぶもと はぎわら のぶもと	出席
区長会の代表者	町区長会副会長	諏訪部 信 すわべ部 しん	出席
町社会福祉協議会の代表者	町社会福祉協議会副会長	石井 康弘 いしい やすひろ	出席
教育関係者	町小学校長会代表	片山 ちかこ かたやま ちかこ	出席
関係団体等の代表者	町文化協会副会長	原 啓祐 はら けいすけ	欠席
	町スポーツ協会理事長	甘利 龍二 あま里 りゅうじ	出席